

区民一人ひとりが誇りに思える 成熟した国際都市を目指して

武井雅昭港区長が
所信を表明

武井雅昭港区長は、2月18日(水)に開会された平成27年第1回港区議会定例会で、区政運営について所信を述べました。そのあらましを紹介します。

港区には、世界から多くの人や情報が集まります。そして、世界で日々起きる出来事は、港区の地域社会と区民生活に、直接大きな影響をもたらします。今日の区政は、国際社会との繋がりを抜きに考えることはできません。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催決定や、国家戦略特区の区域指定などを受け、新たなまちづくりの動きが加速しています。世界中から東京、その中心に位置する港区への注目がますます高まり、国際社会との結びつきが深まっています。

今、区民をはじめ、区内で活動する多くの人々の間で、国際化への気運が高まるとともに、地域経済の活性化や、文化活動の促進に大きな期待が寄せられています。

港区の持つ魅力と実力を、国内はもとより、世界中に発信する絶好の機会が訪れています。

一方で、世界各地で多発するテロへの不安が高まっています。港区は政治、経済の中核機能が集まる首都東京の中心部にあることから、区民の安全・安心を守るため、緊張感をもって区政運営にあたっています。

世界一安全で魅力ある国際都市として、今後とも更に発展、成熟させていくため、区内に数多くある各国大使館などを通じた都市間の友好関係を一層進め、港区の将来像「やすらぎある世界都心・MINATO」の実現に、果敢に取り組んでまいります。

私は、港区を取り巻く世界や国内の情勢変化を的確に捉え、来年度から平成32年度までの6年間、さ

らに、その先をも見据えた具体的な道筋を示す「港区基本計画」を策定しました。

港区は今、全国的に人口が減少する中であって、全ての世代において人口が増加し、10年後には29万人に達するものと予測しています。

特に、港区生まれの子どもたちが増えています。港区の将来の発展にとって、何よりも喜ばしいものです。

今後も、安心して子どもを産み、育てられる環境整備に全力で取り組むとともに、港区が先駆的に押し進めてきた、子ども・子育て支援施策を、全国のモデルとなるよう、更に充実させてまいります。

また、人口増加に伴う福祉、教育など様々な世代に関わる行政需要の拡大に、迅速かつ的確に対応してまいります。

港区は、長く住んでいる方々がいる一方、新たな住民も増加しています。大規模な集合住宅に暮らす方や外国人も増え、区民の生活様式や価値観も多様化しています。

地域活動の担い手の減少が進む中、コミュニティの希薄化によって、地域での助け合う力の弱まりが懸念されます。

多様な価値感を互いに認め合いながら、地域の絆を強固なものとするため、これまで築いてきた「参画と協働」の取組を、新たな地域コミュニティの形成に結びつくよう、一層発展させてまいります。

新たなまちづくりが進み、街の様相がどのように変化しようとも、街は人が住んでこそ活気や賑わい



が生まれます。そして地域の営みとコミュニティが育まれ、街の安全も保たれます。

今後とも、緑があふれ、潤いや安らぎのある生活環境を守りながら、人々が暮らす魅力あるまちづくりを進めてまいります。

来年度は新たな基本計画の始動の年です。

私は、「参画と協働」によりこれまで築いてきた区民や地域との強い信頼関係を活かしつつ、誰もが安全で安心して、暮らし、働き、訪れることができる「区民一人ひとりが誇りに思える成熟した国際都市」の実現に向け、区政の舵を取ってまいります。



重点施策に対する これまでの取組みと成果

地域の活力と魅力を 高めるための取組み

昨年12月、区内最大規模の複合施設「みなとパーク芝浦」を開設しました。

区内ホテルの客室に、港区を紹介する冊子を配備する「シティプロモーション推進事業」や、デジタルサイネージを活用した情報発信の取組を加速させました。

お台場の海を、泳げる美しい海にするため、水質調査を実施するとともに、子どもたちを対象にオリンピック選手などから遠征時の経験を聞く機会を設け、おもてなしの心を育みました。

昨年7月には、外国語の図書や絵

本を多く取りそろえた「区立麻布図書館」をリニューアルオープンしました。

高齢者・障害者など、誰もが 安心して暮らせるための取組み

特別養護老人ホーム「ありすの杜きのこ南麻布」において、18床増床する経費を助成し、入所待ちの解消に取り組みました。

区民が将来にわたり健康な生活がおくれるよう「ありすいきいきプラザ」と「西麻布いきいきプラザ」、「介護予防総合センター・ラクっちゃ」をオープンしました。

シティハイツ六本木の改築に合わせたサービス付き高齢者向け住宅、小規模多機能型居宅介護施設の開設

に向け準備に取り組みしました。

「区立障害者グループホーム芝浦」を開設したほか、区内で初めてとなる民間の精神障害者グループホームの開設を支援しました。

障害者への差別や偏見はあってはなりません。心のバリアフリーを推進する啓発DVDの配布など、ソフト面を含め総合的な施策の展開を図りました。

子どもの笑顔があふれる 健やかな成長に向けた取組み

区政の最重要課題である保育園の待機児童の解消に向け、平成26年4月には、定員を5963名に増員した結果、待機児童は45名となりました。

平成26年度は、新たに3園の区立認可保育園の改築による定員増、2園の緊急暫定保育施設の開設、7園の私立認可保育園の誘致に取り組みしました。

本年4月には、1園の緊急暫定保育施設と4園の私立認可保育園が開設

され平成27年4月の保育定員は6638名といたします。

在宅子育て家庭の多様なニーズに対応した一時預かり事業や、親子の相互交流を促進する子育てひろばも拡充しています。

本年4月からスタートする「子ども・子育て支援新制度」に向けて、港区子ども・子育て会議を設置し、港区子ども・子育て支援事業計画をまとめました。

区が誘致した総合母子保健センター「愛育病院」が、平成27年2月2日、みなとパーク芝浦の隣地に開院しました。

区が進める周産期医療・小児医療の充実に向けた中核的な役割を担う病院として、大いに期待されています。

一昨年施行された「いじめ防止対策推進法」を受け、いじめ防止に関する講演会や、「港区子どもサミット」の開催など、いじめや不登校の未然防止や早期発見、早期解決を図るための対策を講じました。

区の手続きや施設・催し物のご案内は **みなのコール** へ ☎5472-3710 年中無休 午前7時～午後11時

◆「広報みなと」は新聞(朝日・読売・毎日・日本経済・産経・東京)折り込みです。区の施設や、郵便局(赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪)、公衆浴場、区内のJR・地下鉄・ゆりかもめの駅、新聞販売店等に置いてある他、希望する区民の皆さんに配達しています。また、「点字広報」、「声の広報」も発行していますので、ご利用ください。

「広報みなと」は、港区ホームページ(<http://www.city.minato.tokyo.jp>)でもご覧いただけます。



平成27年度の主な取組み

産業・地域振興支援部

大使館、地域の代表者、観光関係団体などで構成する「(仮称)港区国際力強化推進会議」を設置します。

区の観光資源に関する多言語のプロモーションビデオを世界中に動画配信するとともに、各国の伝統文化、音楽などを紹介するイベントを開催します。

商品やサービスに関する多言語マニュアルの作成を支援し、外国人が、気軽に商店街を利用できる取組を進めます。

区内の歴史的・文化的資源と商店街を結び付け、商店街散策マップを作成します。

区の文化芸術振興の中核拠点として、「(仮称)文化芸術ホール」は、浜松町二丁目C地区市街地再開発事業のなかで整備を進めます。

区の産業振興の拠点となる「(仮称)産業振興センター」は、芝五丁目用地での整備に向け、準備を着実に進めます。

「港区区民協働ガイドライン」に基づき、地域の様々な人材を活用する方策も含めた、港区らしい施策の展開を図ります。

保健福祉支援部

南麻布四丁目用地を活用し、特別養護老人ホームの整備に向け、準備を進めます。

台場高齢者在宅サービスセンターで宿泊デイサービス事業を開始します。

ライフライン事業者との間で締結した協定に基づき、ひとり暮らし高齢者などの異変を早期に把握し、支援に繋がります。

認知症への理解を深め、高齢者やその家族が適切なサービスを受けることができるよう、認知症ガイドブックと認知症予防マップを作成します。

住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域の支援体制の構築を推進するため「(仮称)港区地域包括ケアシステム推進会議」を設置します。

障害者の自立した生活を支援するため「南麻布五丁目施設」、「シティハイツ六本木」及び「南青山二丁目公共施設」において、グループホームの整備を進めます。

南麻布四丁目用地を活用し、障害者支援施設及び児童発達支援センターの整備に向け、準備を進めます。

障害を理由に差別を受けることのない共生社会の実現をめざし、総合的な施策を展開します。

生活困窮者の就労促進と自立を支援するワンストップ窓口「港区生活・就労支援センター」を本格設置します。

みなと保健所

区独自の区立公園での蚊の定期採取調査や、ウィルス検査の実施により、デング熱の感染拡大を防ぐとともに、エボラ出血熱用防護服の備蓄や患者の移送訓練などを実施します。

「感染症・災害医療情報システム」を構築し、更なる健康危機管理の強化を図ります。

新たに「(仮称)港区がん対策推進アクションプラン」を策定し、がん対策を総合的に推進します。

自殺対策推進計画に基づき、関連機関との連携体制を構築し、自殺予防の支援体制を強化します。

生活習慣病予防教室の開催や特定健康診査受診費用の全額助成などにより、働き盛りの人々が健康を保持しながら社会で活躍できるよう支援します。

スマートフォンのウェブアプリを利用する、簡単で便利な、健康情報管理ツールの導入に向け、検討を進めます。

母子保健コーディネーターを配置する「産後母子ケア事業」を開始し、妊娠、出産、育児期を継続的に支援します。

子ども家庭支援部

本年10月に定員207名の「区立しばうら保育園」を開設するとともに、子育てひろば事業を開始します。

学童クラブ事業の対象は、小学校3年生までが6年生までに拡大されるため、定員を942名拡大します。

認可保育園等の保育料について、より一層収入に応じた負担となるよう、最高階層の引上げと細分化を行います。

認可保育園及び認証保育所において、保育園や幼稚園等に兄又は姉が在園する場合、第2子以降の保育料を無料にします。

認証保育所の保育料は、認可保育園の保育料と同額となるよう差額分を助成します。

婚姻歴のないひとり親世帯の保育園保育料等について、税法上の寡婦(寡夫)控除の適用があるものとみなして、経済的負担を軽減します。

芝浦アイランドこども園は、平成28年4月から保育所型認定こども園に移行します。

子育て家庭がサービスを適切に選択できるよう、「港区子育てコーディネーター事業」を、子ども家庭支援センター及び子育てひろば「あい・ぽーと」で実施します。

街づくり支援部

個人や中小企業が実施するがけ・擁壁の改修工事を対象に、新たな助成制度を開始します。

今後のまちの将来像を示す「港区まちづくりマスタープラン」の改定に向け取り組みます。

多様な地域特性を更に活かし、届出の対象となる建物の規模を引下げ、対象を拡大するなど「港区景観計画」を平成27年度中に見直し、景観形成の取組の実効性を一層高めます。

建築物の高さのルールに関する基本的な方針に基づき、良好な居住環境の維持・保全と市街地環境の向上をめざします。

環状二号線・虎ノ門エリアの街並み再生においては、緑豊かで賑わいのある街区の再編・整備を促進しま

す。

青山通り周辺地区は国内外に誇れる気品と賑わいのある街並みをめざし、計画的なまちづくりを誘導するため、まちづくりガイドラインを策定します。

都市における二酸化炭素排出量を削減するため「低炭素まちづくり計画」を策定します。

自転車シェアリングについては、区内全域への拡大や隣接区との広域的な運用に向け準備を進めます。

環境リサイクル支援部

家庭や事業所の二酸化炭素排出量の更なる削減に向け、新エネルギー・省エネルギー機器等設置費の助成対象を拡大します。

中小ビルへの省エネルギーを促進するため、省エネの取組を行う事業所を「(仮称)省エネ推進事業所」として認定します。

「みなとタバコルール」を推進するため、民間事業者への屋内喫煙所の設置費助成を拡大します。

自然の恵みを保全し、未来に引き継ぐまちづくりを誘導するため「生物多様性緑化ガイドライン」を策定します。

ごみ集積所は、分散化が進み数が増加していることから、収集の効率化と資源の循環利用を促進するため、収集日や収集エリアなどを見直します。

防災危機管理室

昨年10月の台風18号では港区で初めて、避難勧告を発令しました。

勧告の際の体制強化などの検証を進めるとともに、区内のがけ・擁壁の状況を把握し、災害に強いまちづくりを推進します。

小中学校など区有施設の特定天井等を改修し、耐震化を進めます。

学校の屋上に災害対策用ヘリサインを表示し、避難所の機能を強化します。

帰宅困難者の受入場所の確保に向け、新たに六本木、青山、台場地域で駅周辺滞留者対策推進会議の運営を支援します。

高層住宅の防災対策を充実させるため、資器材助成の対象を拡大するとともに、防災士資格取得者を対象に研修・訓練を実施し、地域の防災対応力の向上を図ります。

テロから区民を守るため、国や東京都などの関係機関と情報の共有に努め、連携を強化します。

安全で安心して生活できる環境の実現をめざし、青色防犯パトロールを強化するとともに、地域の方々と連携して、客引き防止キャンペーンを実施します。

教育委員会事務局

本年4月に小中一貫教育校「白金の丘学園」が開校します。

小中一貫教育は連続性のある学習指導により学力向上が図られており、より一層、学校、地域、保護者が一体となって、教育の質の向上に努めます。

子どもたちの教育環境の向上をめざし、校舎等の増築や改築、教室の改修工事等を計画的に進めます。

区立幼稚園では、新たに三光幼稚園と南山幼稚園で3年保育を実施します。さらに、中之町幼稚園、青南

幼稚園の定員拡大と合わせて全体で164名の定員増を図り、受け入れ体制を充実します。

区立幼稚園保育料は、保育園保育料と同様に、基本となる保育料の額を引き上げることと合わせ、同一世帯に小学校3年生までの兄又は姉がいる場合、第2子以降の保育料を無料とします。

公立幼稚園との較差の是正のため、私立幼稚園の保育料に対する補助金を増額します。

学校情報化アクションプランに基づき、デジタル教科書の内容の更新やコンピューター等の整備など、ICT環境を充実します。

公私立の幼稚園及び保育園で「小学校入学前教育カリキュラム」を活用するとともに、発育を支える教育を充実します。

小学校4年生と中学校2年生を対象として全員面談による心の教育相談を実施します。

「港区いじめ問題対策連絡協議会」を設置し、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に向けた取組を強化します。

世界規模のスポーツ大会の開催を契機に、イベントの開催や、スポーツの取組に向けた気運を醸成します。

芝地区総合支所

自然体験や農作業の機会を創出する事業「芝・ネイチャー大学校」を実施します。

環状二号線の開通を契機に、地域住民、事業者等との連携を強化し、新たな賑わいの創出と周辺地域の活性化に取り組みます。

麻布地区総合支所

六本木安全安心憲章に掲げたルールの普及・啓発を強化し、六本木地区の安全・安心なまちづくりを一層推進します。

地方都市との地域間連携、コミュニティ活動の活性化や児童の健全育成を推進するため、地方との交流事業を広めていきます。

赤坂地区総合支所

区民、警察、行政が一体となって繁華街や駅前の商業看板の撤去などを行います。

旧赤坂小学校跡地に開校する国際医療福祉大学と地域代表者、総合支所とが連携・協力し、地域の課題解決に貢献できる事業の検討を進めます。

高輪地区総合支所

高輪地区内の北里大学、東海大学、明治学院大学の協力を得て、普及啓発に活用する映像コンテンツの製作など「たかなわ地域防災研究事業」を創設します。

児童の相互交流を促進するため、東海大学と連携し、「たかなわ子どもカレッジ」を開設します。

芝浦港南地区総合支所

「みなとパーク芝浦」の区民ギャラリーや、芝生広場等をふれあい空間として活用し、地域の世代間交流やコミュニティの醸成を推進します。

「旧協働会館」は、歴史文化の継承や、地域活動の拠点として活用するため、平成32年度の開設に向け基本設計に着手します。



区が直面する課題への対応と 今後の区政運営

将来に向けた区政運営と 財政運営

私は、これまで築いてきた区民や多様な団体との信頼関係を基礎として、あらゆる資源と情報を有機的に融合、活用し、区政の課題解決を図るとともに、夢と希望、そして活力に満ちた港区を創り上げていくため、新たな区政運営の方針「港区行政経営方針」を策定しました。

激動する社会経済情勢の中、いかなる変化にも揺らぐことなく、区民生活の向上を実現し、互いの顔が見え、職員がチャレンジ精神を持って先見性ある政策を創造する区政を実践してまいります。

未来に向かって全庁一丸となり、積極、果敢に挑戦することが、港区ならではの質の高い行政サービスを創造し、維持発展させることに繋がります。

平成27年度予算は、歳入の根幹をなす特別区民税収入や、地方消費税交付金の増収が見込まれ、今後も安定的に推移する見通しです。

一方、歳出面においては、人口増加に伴う多様な行政需要の高まりに、時機を逸することなく積極的に対応していく必要があります。

このため、将来にわたり、中・長期的な視点に立ち、基金の効果的な

活用など、盤石な財政基盤を確立し、堅実かつ柔軟な財政運営を引き続き展開してまいります。

区民に信頼される区政運営

区政は、高い透明性と公平、公正な執行が不可欠です。

このことが区民の負託にこたえ、信頼される区政に繋がります。

港区基本計画の策定にあたっては、初めて政策の達成度を評価する政策評価を実施しました。公募による区民委員からの率直な意見を踏まえ、計画の3年間の評価を行い、公表するとともに、新たな基本計画での評価目標を設定しました。

社会保障・税番号制度は、平成28年1月から運用が始まります。各種手続の添付書類が不要となるなど、区民の利便性が高まります。大切な個人情報を実実に守り、信頼できる制度となるよう仕組みを構築してまいります。

新しい教育委員会制度では、本年4月から新たに私を長とする「総合教育会議」を設置し、協議を通じて、港区の教育の振興に関する施策の「大綱」を策定するとともに、児童・生徒の生命などに関わる緊急時には、迅速な措置が講じられるよう危機管理体制を構築してまいります。

港区が実践する地域自治と 自治体間連携

来年度は、平成18年4月に区役所・支所改革を行い、総合支所中心の区政運営を進めて10年目を迎えます。

地域の課題は地域で解決するという地域自治の基本理念と「参画と協働」を基本とした取組を一層強化します。

また、地方の特性に根差した自治を実現し、充実させていくためにも、住民に身近な事務は、基礎自治体が責任を持って担っていくことが不可欠です。

国や東京都は、これまで以上に基礎自治体である特別区へ、権限と財源の移譲を進めていくべきです。

一方で、地方分権の考え方に大きく逆行する法人住民税の一部国税化の動きに対しては、需要に見合う地方財源の拡充・確保が図られるよう、国へ強く主張してまいります。

特別区長会は、東京を含めた各地域の経済の活性化、日本の元気に繋がる取組として「特別区全国連携プロジェクト」を展開し、港区も積極的に関わっています。

また、港区は独自に、全国の自治体との連携を先駆的に進めてきています。

福島県いわき市、岐阜県郡上市との災害時相互協力協定をはじめ、全国76の自治体との「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」、北海道佐呂間町、山形県舟形町との「商店街友好都市との交流に関する基本協定」を締結し、さらに、

106の自治体で構成する温泉所在都市協議会に加盟し、連携を深めています。

協定の趣旨を活かしながら、相互の発展のための交流・連携を一層強めてまいります。

今年は、戦後70年、そして港区が平和都市宣言をしてから30周年の年です。

平和を願う心、平和を希求する思いは、いつまでも変わることのない、世界中の人々の共通の思いです。

絶え間なく進む国際化の流れの中、港区の持つ多様な文化と人の共生は、港区が持つ全国に誇れる特徴といえます。

多様な在り方を相互に認め合える共生社会、港区から、平和の尊さ、大切さを世界に訴え続けてまいります。

私は、「参画と協働」を区政運営の基本姿勢とし「区民の誰もが誇りに思えるまち・港区」の実現に向け取り組んでまいりました。

今後も地域の活力と魅力を創造し、区民の誰もが安全で安心して、健やかに暮らせる社会を築くとともに、次代を担う全ての子どもたちが、大きな夢と希望を抱き、未来を切り拓く力を自ら養い成長することができるよう、地域の方々と共に、誠意と気概をもって全力を尽くしてまいります。

※所信表明の全文は、港区ホームページ、録画映像は、港区議会ホームページからご覧になれます。

芝・みたまち倶楽部～芝の語り部史跡散策ツアー～

東京タワー周辺の大使館を巡ります。

☎ おおむね60歳以上の区民で、長時間の歩行に自信のある人
🕒 4月12日(日)午前9時20分～11時30分※雨天中止(中止の場合は前日までに連絡)
📍 慶應義塾大学東門前集合(三田2-15-45)
👤 15人(抽選)
☎ 電話または直接、3月31日(火)までに、三田いきいきプラザへ。
☎3452-9421

いきいき麻雀教室

☎ 65歳以上の区民で、全ての日程に参加できる人
🕒 5月7日～9月24日(7月30日～8月27日を除く毎週木曜・全16回)午後1時～3時
📍 三田いきいきプラザ
👤 32人(教室参加が初めての人優先で抽選)
☎ 往復はがきの往信面に、「麻雀教室希望」・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・麻雀歴を、復信面に、自分の郵便番号・住所・氏名を明記の上、3月31日(火・必着)までに、〒108-0014芝4-1-17 三田いきいきプラザへ。
☎3452-9421

アロマテラピー講座

アロマオイルによるマッサージ等を学び、認知症予防や自宅での

家族のケア、高齢者施設等でのボランティア活動をしませんか。

☎ おおむね60歳以上の区民で、全ての日程に参加できる人
🕒 4月16日～5月7日(毎週木曜・全4回)午前10時～正午
📍 三田いきいきプラザ
👤 20人(抽選)
費用 2000円(初回に集金)
持ち物 フェイスタオル2枚
☎ 電話または直接、4月2日(木)までに、三田いきいきプラザへ。
☎3452-9421

頭とからだの健康教室

ドリルと体操を定期的に行い、認知症予防に役立てましょう。
☎ 65歳以上で、介護保険の認定を受けていない人
🕒 4月9日～9月17日(毎週木曜・全24回)(1)午後2時～3時(2)午後2時30分～3時30分
📍 神明いきいきプラザ
👤 各15人(抽選)
☎ 本人が直接、3月27日(金)までに、神明いきいきプラザへ。
☎3436-2500

タイムトラベル～江戸から昭和への旅～

芝の語り部の説明を聞きながら歴史に触れるウォーキングです。
☎ おおむね50歳以上の区民
🕒 4月18日(土)午前9時30分～11時30分※雨天中止(中止の場合は前日までに連絡)
📍 新橋駅烏森口改札集合
👤 15人(抽選)

☎ 電話または直接、4月11日(土)までに、虎ノ門いきいきプラザへ。
☎3539-2941

初・中級フラダンス教室

☎ 50歳以上の区民
🕒 4月4日～6月27日(土曜・全12回)初級:午前11時15分～午後0時15分、中級:午後0時30分～1時30分
📍 南麻布いきいきプラザ
👤 各15人(申込順)
費用 2000円
☎ 電話または直接、南麻布いきいきプラザへ。
☎5232-9671

はり・マッサージサービス

☎ 65歳以上の区民
🕒 4月21・22日(火・水)
📍 高輪いきいきプラザ
👤 60人(申込順)
費用 1000円
☎ 電話で、3月21日(土・祝)～30日(月)午前9時～午後5時に、高輪いきいきプラザへ。
☎3449-1643

詩吟教室(秀風流)

初心者にも丁寧に指導します。
☎ 60歳以上の区民
🕒 4月1日(水)から毎月第1・3水曜午前10時～正午
📍 白金いきいきプラザ
👤 10人(申込順)
費用 月額2000円
☎ 電話または直接、白金いきいきプラザへ。
☎3441-3680

高齢者

関連情報

一部 65 歳以下を対象とした内容も掲載しています



◇水中ウォーキングエクササイズ教室

🕒 (1)4月22日～6月10日(毎週水曜)(2)4月24日～6月12日(毎週金曜)(3)4月19日～6月7日(毎週日曜)各全8回・午前9時10分～9時50分

◇初級アクアビクス教室

🕒 (1)4月22日～6月10日(毎週水曜)(2)4月24日～6月12日(毎週金曜)(3)4月19日～6月7日(毎週日曜)各全8回・午前10時～10時40分

◇印の教室について

☎ 60歳以上の区民
📍 港南いきいきプラザ
👤 各15人(抽選)※教室の重複申し込みはできません。また、(1)～(3)の重複申し込みもできません。
☎ 往復はがきの往信面に、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・希望教室と曜日・緊急時連絡先(氏名・電話番号)を、返信面に、自分の郵便番号・住所・氏名を明記の上、3月31日(火・必着)までに、〒108-0075 港南4-2-1 港南いきいきプラザへ。
☎3450-9915

区長エッセイ 毎月1日配信
メールマガジン きらっと★

きらっと 検索



子育て・関連情報

4月の高輪地区ほっとひといき子育て支援事業

(1)子育て相談

保健師・助産師・管理栄養士による育児相談です。お子さんの計測もできます。

※ 高輪地区在住の乳幼児と保護者

①ほっとひといき子育て相談

※・所 白金台児童館実施分:4月7日(火)、高輪子ども中高生プラザ実施分:4月9日(木)・28日(火)いずれも午前10時30分～11時30分、午後1時～3時30分が相談受け付け時間(会場先着順)

②ぱぱ・まま育児相談

※ 4月18日(土)午後1時～3時が相談受け付け時間、午後3時から30分程度、グルーptークの時間もあります。

所 高輪子ども中高生プラザ

(2)ほっとひといき子育てサロン

小講座・情報交換等を行います。4月の小講座は歯のお話です。

※ 高輪地区在住の1歳未満のお子さんと保護者

※ 4月21日(火)午後1時30分～3時(午後1時15分～1時30分受け付け)

所 明治学院大学社会学部付属研究所(白金1-2-37)

(1)(2)の共通事項

※ 当日直接会場へ。

※ 高輪地区総合支所区民課保健福祉係 **☎**5421-7085

母子メンタルヘルス相談(面接・予約制)

※ 区民で、妊娠中・育児中の母親とその家族

※ 4月1・15日(水)いずれも午後2時15分～4時15分

所 みなと保健所

※ 各回3人(申込順)※保育あり(申し込み時にお申し出ください)

※ 電話で、健康推進課地域保健係 **☎**6400-0084 または各総合支所区民課保健福祉係へ。 **☎**欄外参照

ぷちとまとの会(予約制)

小さく生まれたお子さんと保護者の会です。

※ 区内在住で、おおむね2000グラム以下で生まれたお子さんとその保護者

※ 4月22日(水)午前10時30分～正午

所 みなと保健所

※ 電話で、健康推進課地域保健係へ。 **☎**6400-0084

子育て家庭を応援する新事業についてのシンポジウム

子育てについての悩みに丁寧に応じる「子育てコーディネーター事業」が、区とNPOの新たな協働事業として4月に開始します。それに先駆け、シンポジウムを開催します。

※ 妊娠中から18歳までのお子さんを育てる保護者・区内の子育て支援に携わる人

※ 3月30日(月)午後5時～6時30分

所 子育てひろば「あい・ぽーと」

※ 50人(申込順)

※ 直接、3月23日(月)午前10時から、子育てひろば「あい・ぽーと」へ。 **☎**5786-3250

※ 子ども家庭支援センター子育て支援係

子育ても自分も大事!ママのための4日間(連続講座)

女性学、子育てコーチング、子どもの写真を上手に撮るコツを学ぶ連続講座です。

※ 区内在住・在勤・在学で、子育て中の女性(全て参加できる人優先)

※ 4月16日・23日、5月7日・14日(木)午前10時～正午

所 男女平等参画センター

※ 24人(申込順)※保育あり(4カ月～就学前、12人程度、4月6日(月)までに申し込み時にお申し出ください。0歳児の同伴参加も受け付けます(3人程度))。

※ 直接または電話・ファックスで、氏名・住所・電話番号を、男女平等参画センターへ。 **☎**3456-4149 FAX3456-1254

※ 総務課人権・男女平等参画係



平成27年度港区タグラグビー教室(青山・東町・港南・御成門)参加者募集

区は、平成21年2月に(公財)日本ラグビーフットボール協会とスポーツ振興、教育、地域振興等の分野において連携協力する協定を締結し、青山小学校・東町小学校・港南小学校・御成門小学校の4校でタグラグビー教室を開催しています。

タグラグビーは、1990年代にイギリスで考案されたスポーツで、ルールはラグビーほぼそのまま、タックルの代わりに腰につけたタグを奪

って相手の攻撃を阻止します。身体的接触がないため、安全で運動が苦手でも楽しめること等から学校教育にも導入されている他、幅広い年代で楽しむことができるスポーツです。日頃の運動不足の解消に、身近な学校施設の芝生の上を皆さんで走り回ってみませんか。ぜひご参加ください。

対象 区内在住・在勤・在学の小学生～大人

とき・ところ **表1**参照

費用 無料(傷害保険は主催者で加入します)

申し込み

生涯学習推進課(区役所7階)にある参加申込書に、必要事項を明記の上、郵送、ファックスまたは直接、〒107-0061北青山2-8-35 (公財)日本ラグビーフットボール協会

普及育成部(毎週火曜を除く午前10時～午後5時受け付け)へ。

☎3401-3289 FAX5775-5034

※参加申込書は港区ホームページからダウンロードもできます。

問い合わせ

生涯学習推進課スポーツ振興係

☎3578-2751

表1 港区タグラグビー教室日程一覧

開催校	とき	ところ	開校日
青山小学校	毎月第1日曜(8月を除く)午前10時～正午	各校校庭	4月5日(日)
東町小学校	毎月第2日曜(8月を除く)午前10時～正午	※雨天時は体育館で開催	4月12日(日)
港南小学校	毎月第3日曜(8月を除く)午前10時～正午		4月19日(日)
御成門小学校	毎月第4日曜(8月を除く)午前10時～正午		4月26日(日)



犬の狂犬病予防集合注射を行います

狂犬病は、毎年世界中で5万人以上の死者を出している恐ろしい感染症です。平成25年7月には52年ぶりに台湾で狂犬病に感染している野生のイタチアナグマが発見されました。国際交流が盛んな現代は、常に狂犬病の危険にさらされる可能性があります。

狂犬病予防法では、輸入動物に検疫を行い、狂犬病の上陸を防ぐとともに、年1回の予防注射を受けることを義務付けています。予防注射後は注射済票の交付を受け、飼い犬の首輪等に付けるようにしましょう。

集合注射の日程が変わります

区では毎年4月第2週に狂犬病予防集合注射を行っていましたが、平成27年度から**表2**のとおり、4月第4週に変わります。集合注射での実施を検討している人はお間違いないようにご注意ください。

注射料金が変わります

今まで3000円の注射料金で実施していましたが、平成26年4月に行わ

れた消費税増税の影響により、平成27年度から注射料金が3100円に変わります。

費用

注射料金 3100円

注射済票交付手数料 550円

集合注射会場について

表2のとおり、平成27年度からフロラシオン青山会場が、青南小学校第2屋外運動場に変更になります。来場予定の人はご注意ください。※通知書は、区に登録がある犬の飼い主宛てに郵送しています。

当日のお願い

○通知書の内側に必要事項を明記の上、会場に持参してください。

○釣り銭のないようご協力をお願いします。

○1カ月以内に混合ワクチンを接種している場合は、狂犬病予防注射はできません。

○犬をコントロールできる人が連れてきてください。

○汚物を処理するものをご用意ください。

○犬の健康状態に不安がある場合

は、注射の前に獣医師へご相談ください。

○車での来場はできません。

集合注射に来場しない場合

動物病院で狂犬病予防注射を受け、各総合支所区民課保健福祉係に獣医師発行の注射済証明書を持参してください。注射済票を交付します。

注射済票交付手数料 550円

飼い主の皆さんへ

飼い犬の登録を忘れずに

狂犬病の発生を予防し、まん延を防ぐため、区に飼い犬を登録することが狂犬病予防法により義務付けられています。犬を飼って、まだ登録していない人は、届け出てください。港区の鑑札を交付しますので、首輪等に付けるようにしましょう。新規登録手数料 3000円

表2 平成27年度狂犬病予防集合注射実施日・会場

	とき	ところ	住所	雨天時
4月20日(月)	午前10時～11時	高輪公園	高輪3-18-18	
	午後2時～3時	区立芝公園	芝公園4-8-4	
4月21日(火)	午前10時～11時	青南小学校第2屋外運動場	南青山4-19-18	雨天中止
	午後2時～3時	亀塚公園	三田4-16-20	
4月22日(水)	午前10時～11時	弁公園	西麻布3-12-1	
	午後2時～3時	高橋是清翁記念公園	赤坂7-3-39	
4月23日(木)	午前10時～11時	白金公園	白金3-1-16	
	午後2時～3時	芝浦中央公園B面(ドッグラン)	港南1-2-28	
4月24日(金)	午前10時～11時	新広尾公園	麻布十番4-5-1	雨天決行
	午後2時～3時	みなと保健所	三田1-4-10	

オストメイト体験交流会

日頃の心配ごと等を話し合ってみませんか。
☎ 区内在住の人工こう門・ぼうこう造設者と家族
📅 4月12日(日)午後1時30分～5時30分
📍 白金台いきいきプラザ
📌 当日直接会場へ。
📍 日本オストミー協会東京支部港部会 ☎3441-2669
障害者福祉課障害者福祉係 ☎3578-2386

「障害者週間(12月3日～9日)記念事業」実行委員募集

☎ 18歳以上の区内在住・在勤・

在学者(障害の有無は問いません)
📌 記念事業に関わる企画、立案、各催し物の実施等※実行委員会は5月から月1回程度、平日昼間に開催予定
📌 3人程度※報酬の支払いはありません。
📌 選考方法 書類審査および面接
📌 直接または郵送で、「障害者が地域で暮らすために私達にできること」(800字以内)を書いて、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、4月8日(水・消印有効)までに、〒105-8511 港区役所障害者福祉課障害者福祉係(区役所2階)へ。 ☎3578-2386

障害者インターンシップ生募集

区では、知的障害、精神障害または発達障害がある人に、就労体験の場・機会を提供するため、障害者インターンシップ生を募集します。
☎ 区内在住で、ひとりで通勤・実習が可能な知的障害、精神障害または発達障害がある人(障害者手帳がない人も可)
📅 期間 5月以降、個々の状況に応じ、1～3カ月の間で設定します。時期や期間は別途相談します。
📌 実習方法 実習はジョブコーチ(障害者職場適応援助者)の支援を受けながら行います。

障害者 関連情報

実習時間 午前9時30分～午後4時30分の間で、個々の状況に応じて設定します。
実習手当 時給720円、交通費は実費支給(上限1日400円)します。
📌 20人程度
📌 面接等により決定します。
📌 履歴書(写真貼付・障害の種別を明記)を郵送または直接、4月3日(金・必着)までに、〒105-0014芝1-8-23 障害保健福祉センター5階みなと障がい者福祉事業団へ。 ☎5439-8062
📍 人事課人事係 ☎3578-2107

平成26年度

港区ごみ減量優良事業者等表彰
みなとエコショップ表彰
港区優良集積所等表彰
合同表彰式を開催しました



合同表彰式の様子

表1 港区ごみ減量優良事業者等表彰(規模別ビル名50音順)

名称	住所	備考
伊藤忠商事 東京本社ビル	北青山2-5-1	5000平方メートル以上の事業用大規模建築物
ホンダ青山ビル	南青山2-1-1	5000平方メートル以上の事業用大規模建築物
三菱UFJ信託銀行 港南ビル	港南2-9-8	5000平方メートル以上の事業用大規模建築物
大和ライフネクスト株式会社 本社ビル	赤坂5-1-33	1000平方メートル以上5000平方メートル未満の事業用大規模建築物

区では、循環型社会の形成に向けて、ごみの減量・資源化に積極的に取り組んでいる事業者、小売店および資源・ごみの集積所を管理する区民・団体を表彰し、その取り組みを広く紹介しています。

平成26年度は2月12日に合同表彰式を開催し、17の事業者、小売店、区民・団体の皆さんに武井雅昭港区長から、表彰状を授与しました。

港区ごみ減量優良事業者等表彰(4事業者)

(1) ミックスペーパーの分別・資源化(2) 事業所内でのごみと資源の手元分別の徹底(3) 社員への継続的な啓発等、模範的な取り組みにより、事業系ごみ減量と資源化に顕著な実績を上げている事業用大規模建築物(延床面積1000平方メートル以上の事業用建築物)を所有・管理する事業者を表彰しました(表1)。

みなとエコショップ表彰(9店舗)

(1) 簡易包装やマイバッグ持参の推進(2) 店頭での資源回収(3) 環境に配慮した商品等の販売

表2 みなとエコショップ表彰(50音順)

店舗名称(業種)	住所
うつわ楓(陶磁器販売)	南青山3-5-5
菓匠菊家(菓子製造販売)	南青山5-13-2
きものアートすなが(呉服・和小物・雑貨・和装品販売)	麻布十番2-1-8
(有)三新クリーニング(クリーニング業)	南青山4-4-9
(有)平野屋紙文具店(文具店)	麻布十番1-8-13
(有)宮崎商店(米穀小売商)	南青山4-2-6
(株)メガネ補聴器のヒラタ(メガネ・補聴器小売)	芝5-22-8
(株)四方(酒類卸・販売)	赤坂3-12-21
(株)若松屋 東京港醸造(酒製造・販売)	芝4-7-10

等、ごみの減量・資源化に積極的に取り組む区内の小売店(売場の延床面積1000平方メートル未満)を、「みなとエコショップ」として認定し、認定店の中から特に顕著な取り組みを実施している店舗を「港区ごみ減量優良エコショップ」として表彰しました(表2)。

港区優良集積所等表彰(4カ所)

資源・ごみ集積所または集合住宅の保管場所の管理において、(1)ごみ出しルールの徹底(2) 資源の集団回収(3) 収集後の集積所・保管場所の清掃等、ごみの減量、資源化や地域環境の美化等に積極的に取り組んでいる区民または団体を表彰しました(表3)。

各事業者、小売店および区民・団体の取り組み内容は港区ホームページ等で紹介しています。

問い合わせ

みなとリサイクル清掃事務所許可指導係・ごみ減量推進係・作業係 ☎3450-8025

表3 港区優良集積所等表彰(50音順)

名称	住所
港南四丁目第2アパート	港南4-7-1
パーク・ノヴァ乃木坂	六本木7-3-26
フェイム芝浦インターウエーブ	芝浦1-10-1
三田二丁目13番6号前 集積所	三田2-13-6

屋内喫煙所の設置費および維持管理費を助成します

区では、これまで建築物を所有する人等が建築物の屋内に喫煙所を設置する際にかかる費用を助成してきました。

平成27年度からは、設置費の助成要件を緩和するとともに、要望の多かった屋内喫煙所の維持管理費についても助成を開始します。

助成制度の概要

助成対象者

- (1) 区内の建築物の所有者
- (2) 区内の建築物の使用者

助成金額等

表4.5

助成要件(一部)

○一般に開放し、利用料が無料であること

- 「みなとタバコ対策有料施設ガイドライン」における屋内の喫煙室タイプ1に該当する喫煙所であること
- 最低5年間は継続して運営すること

※記載した以外にも要件があります。まずはご相談ください。

ご相談ください

助成金の活用を検討する場合は、必ず事前にお問い合わせください。

みなとタバコルールを知っていますか

平成26年7月1日から、区独自の「みなとタバコルール」をスタートしました。このルールでは、屋外の公共の場所において、「たばこの吸い

殻のポイ捨て禁止」、「喫煙の禁止(指定喫煙場所(※1)を除く)」、「私有地で喫煙する場合であっても、屋外の公共の場所にいる人にたばこの

表4 設置費の助成について

助成割合	10/10	
面積と助成上限額	5平方メートル以上10平方メートル未満	400万円
	10平方メートル以上15平方メートル未満	600万円
	15平方メートル以上20平方メートル未満	800万円
	20平方メートル以上	1000万円
助成対象	喫煙所の設置に係る経費のうち、工事費、設備費、備品、機械装置費等※原則として、助成は建物一棟につき1回限り	

表5 維持管理費の助成について

助成割合	10/10	
助成上限額	年間144万円	
助成期間	5年間 ※再申請可能	
助成対象	電気代、空気清浄機の保守、火災保険料、清掃・ゴミ処理委託経費等	

煙を吸わせることがないように配慮しなければならない」等を定めています。区では、「みなとタバコルール」の周知・徹底を図るため、巡回指導・啓発やキャンペーンを行っています。

※1 区が設置または指定する喫煙場所



問い合わせ

環境課環境政策係 ☎3578-2506

港区広報番組をご覧ください

3月21日更新「港区広報トピックス(30分番組)」

内容 区内のできごと(介護予防フェスティバル、思春期講演会等)、港区文化芸術フェスティバル、ごみ収集曜日の変更およびごみ・資源の出し方について 他 放送期間 3月21日(土・祝)～31日(火)
J:COMチャンネル港・新宿(11ch)の他、港区ホームページ、YouTube、ちいばす・お台場レインボーバス車内でもご覧いただけます。



区役所・総合支所への申し込み・問い合わせについては、特記がない場合は平日午前8時30分～午後5時の受け付けとなります。

みなと

おしらせボード

※区役所・総合支所への郵便は、郵便番号とあて先(例:105-8511 港区役所〇〇課)で届きます。 ※ファックスでの問い合わせはFAX3578-2034へ。 ※費用の表記がないものは、すべて無料です。

凡例

対

対象

内

内容

問

問い合わせ

時

とき

人

定員・募集人員

選

選考方法

所

ところ

申

申し込み

担

担当課

講座・催し物

昭和歌謡コンサート

戦前～昭和30年代にかけての歌謡曲を生演奏と一緒に歌いましょう。

対 どなたでも

時 4月4日(土)午後1時30分～3時

所 虎ノ門いきいきプラザ

人 60人(会場先着順)

申 当日直接会場へ。

問 虎ノ門いきいきプラザ

☎3539-2941

楽しい港区の狛犬

狛犬の歴史とその魅力を講義形式で「芝の語り部」が解説します。

時 4月11日(土)午前9時30分～11時30分

所 区役所9階

人 40人程度(申込順)

申 電話またはファックスで、住所・氏名・電話番号を、芝地区総合支所協働推進課地区政策担当へ。

☎3578-3193 FAX3578-3180

尺八教室

対 中学生以上の区内在住・在勤・在学者

時 4月5日(日)・5月2日(土)午前9時・9時30分・10時・10時30分・11時・11時30分、5月24日(日)午後1時・1時30分・2時・2時30分・3時・3時30分・4時・4時30分、4月22日(水)・5月13日(水)午後6時30分・7時・7時30分・8時・8時30分・9時※いずれも約30分間、同内容。

所 高輪いきいきプラザ

人 各1～8人程度(申込順)

申 電話または直接、高輪いきいきプラザへ。

☎3449-1643

Boye Brothers によるガーナ共和国トラディショナル音楽&舞踊無料招待

対 区内在住・在勤・在学者

時 4月11日(土)午後2時～3時30分(午後1時30分開場)

所 赤坂区民センター区民ホール

人 20人(抽選)

申 往復はがきに、参加希望者全員分の氏名・住所・電話番号、在勤・在学の場合は会社または学校名および所在地を明記の上、3月31日(火)ま

でに、〒105-8511 港区役所地域振興課国際化推進担当へ。

☎3578-2308

春の浪曲鑑賞会 with 浪曲愛声会

対 区民

時 3月29日(日)午後1時～3時30分

所 白金いきいきプラザ

人 40人(会場先着順)

申 当日直接会場へ。

問 白金いきいきプラザ

☎3441-3680

まち歩きツアー

「港区暮らしのガイド2014」掲載のスポット等を港区観光ボランティアガイドと巡るツアーです。

(1)新橋コース 「新橋の歴史さんぽ」～汽笛一声からシャンゼリゼまで～

時 4月12日(日)午後3時～5時(午後2時50分JR新橋駅SL広場集合)

コース 鉄道唱歌の碑、旧新橋停車場 鉄道歴史展示室、新虎通り、虎ノ門ヒルズ

(2)白金コース 「緑豊かな白金散歩」～二十四節気の中の清明節・春風に誘われて～

時 4月18日(土)午前10時～正午(午前9時50分白金高輪駅地下改札口集合)

コース 立行寺、聖心女子学院(※)、瑞聖寺、東京大学医科学研究所、プラチナ通り、国立科学博物館附属自然教育園(※)、東京都庭園美術館(※)※施設内には入りません。

(3)青山コース 「南青山 芸術家たちの足跡を訪ねて」～青山に暮らし、青山に眠る作家や画家たちゆかりの場所を巡る～

時 4月19日(日)午前10時～正午(午前9時50分乃木坂駅5番出口方面改札(地下)集合)

コース 青山霊園、斎藤茂吉居住跡、美術館通り※(秋山庄太郎写真美術館、根津美術館、岡本太郎記念館)、中村草田男句碑 ※施設内には入りません。

(4)赤坂コース 「伝統と現代が織りなす赤坂の魅力を探る」～新旧赤坂いいところ取り！大名屋敷跡から近代的ランドマークまで～

時 4月25日(土)午前10時～正午(午

前9時50分六本木駅連絡通路直結東京ミッドタウン地下1階インフォメーションカウンター前

コース 東京ミッドタウン、檜町公園、氷川神社、旧料亭街、赤坂サカス

各コース共通事項

対 小学生以上どなたでも(坂道や階段を含め2時間程度歩ける人)

人 20人(申込順)※1人1コースのみ申し込み可(同伴者1人まで)

申 電話で、3月23日(月)～29日(日)に、みなとコール(午前9時(初日は午後2時)～午後5時受け付け)へ。

☎5472-3710

担 産業振興課商工観光担当

ビオトープで春の生きもの観察会

都会では珍しくなったカントウタンポポや春の生きものたちを観察します。

対 区内在住・在勤・在学者

時 4月18日(土)午後2時～3時30分

所 亀塚公園と三田台公園のビオトープエリア

人 30人(抽選)

申 電話で、3月21日(土・祝)～4月5日(日)に、みなとコール(午前9時(初日は午後2時)～午後5時受け付け)へ。

☎5472-3710

担 環境課緑化推進担当

港郷土資料館コーナー展「日本の開国とその影響」

幕末から明治初期にかけての諸外国との交流や、その間に起きた事件等を館蔵資料によって紹介します。

時 5月20日(水)まで

休館日 日曜、祝日、第3木曜

所 港郷土資料館

問 港郷土資料館

☎3452-4966

お知らせ

4月から電子申請サービスが新しくなります

4月1日(水)以降は、新しい電子申請サービスのサイト

http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/

から申請・届け出を行うことができます。新しいサイトにおいて申請・

届け出を行う場合は、改めて利用登録が必要になりますのでご注意ください。

なお、現行の電子申請サービスのサイト

https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-jportal/tokyo/

は、5月1日(金)に閉鎖します。申請内容の確認や結果通知、添付文書の印刷を行う場合は、4月30日(木)までに行ってください。

担 区政情報課情報政策担当

☎3578-2073

求人・区民委員募集

芝浦港南地区水辺フェスタ実行委員会・実行委員募集

9月に開催予定の水辺フェスタ～地域対抗ボートレース大会と一緒に企画・運営し、盛り上げていただける実行委員を募集します。

対 芝浦港南地区(芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場)在住・在勤・在学者

時 会議の開催は、原則として平日の夜間(4回程度の予定)

人 10人程度※報酬等の支払いはありません。

申 電話で、4月3日(金)までに、みなとコール(午前9時～午後5時受け付け)へ。

☎5472-3710

担 芝浦港南地区総合支所協働推進課地区政策担当

「第35回共に生きるみんなの歌と踊りのつどい」実行委員(ボランティア)募集

詩・ダンス・歌を通じて、障害のある人もない人も一緒になって参加し楽しむイベントを、7月4日(土)に麻布区民センターで開催します。企画や準備、当日運営する実行委員を募集しています(前日や当日のみの参加も可)。

第1回実行委員会

時 4月17日(金)午後7時～8時30分※実行委員会は年7回開催予定

所 麻布地区総合支所

申 電話で、4月16日(木)までに、港区社会福祉協議会地域福祉係へ。

☎6230-0281

担 保健福祉課福祉活動支援係

休日診療

※受診するときは、あらかじめ電話で診療時間等をお問い合わせください。

3月21日(土・祝)	しば胃腸こうもんクリニック(内)	芝4-11-5 KTビル3階	6453-9307
	北里研究所病院(内・外)	白金5-9-1	3444-6171
	岩崎歯科医院(歯)	東新橋2-5-14 MSK新橋ビル1階	3434-3522
	滝沢デンタルクリニック(歯)	赤坂3-9-18 BIC赤坂ビル4階	3583-0506
	★八木医院(内)	東麻布1-18-9-101	3583-0581
3月22日(日)	ニュー新橋クリニック(内)	新橋2-16-1 ニュー新橋ビル4階	3580-6775
	東京高輪病院(内・外)	高輪3-10-11	3443-9191
	赤坂スターデンタルクリニック(歯)	赤坂2-3-5 スターゲートプラザ2階	3585-0081
	★高輪内科クリニック(内)	高輪1-16-4	3449-6748
3月29日(日)	品川ハートメディカルクリニック(内)	高輪2-15-11 高輪ホワイトマンション105	5422-8841
	東京都済生会中央病院(内・外)	三田1-4-17	3451-8211
	岡田歯科医院(歯)	芝4-4-5 三田KMビル1階	3453-6931
	貴美島デンタルオフィス(歯)	南麻布5-2-35 イシマルマンション5階	6277-4217
	★海渡医院(内)	麻布台1-10-11	3583-0265
	港区休日歯科応急診療所(港区口腔保健センター)	三田1-4-10 みなと保健所2階(休日のみ)	3455-4927

◆書面やファックスでの申し込みの際には、摩擦熱等の温度変化で筆跡が消えるボールペン等の使用をお控えください。

区内中小企業事業主の皆さんへ

「仕事と家庭の両立支援事業」が始まります

区では、区内中小企業におけるワーク・ライフ・バランス推進のきっかけづくりとして、平成16年度から、中小企業事業主を対象に「仕事と子育て両立支援事業」を実施してきました。

この事業をリニューアルし、4月1

日(水)から、仕事と子育てに加え、仕事と介護、男性の仕事と子育て・介護の両立を支援する5つの奨励金「仕事と家庭の両立支援事業」を始めます。

申請事業主要件

次の全ての事項に該当する事業主

- (1) 区内に本社(個人の場合は主な事業所)をおく、中小企業基本法第2条第1項各号に定める中小企業事業主であること。
- (2) 雇用保険適用事業所であること。
- (3) 交付対象制度(表1参照)を就業規則等に規定していること。
- (4) 区内事業所に勤務する従業員に交付対象制度を利用させ、交付要件(表1参照)を満たすこと。
- (5) 奨励金申請時点まで、(4)の制度

を利用した従業員を雇用保険の被保険者として継続雇用していること。

詳しい交付要件や申請書類等については、総務課人権・男女平等参画係へお問い合わせいただくか、港区ホームページをご覧ください。

問い合わせ

総務課人権・男女平等参画係

☎3578-2027

表1 各奨励金の詳細

奨励金名(※1)	交付金額	交付対象制度	交付要件	申請受付期間	申請書類
(1) 子育て支援奨励金	15万円	育児休業制度	育児休業を6カ月以上取得(平成27年4月1日以後に育児休業期間を終了した場合に限る(※2))し、かつ、雇用保険法に定める育児休業給付金の支給を受けていること。	育児休業期間の末日から起算して1年を経過した日から1年以内	●申請書 ●就業規則等の写し ●出勤簿等の写し ●対象従業員が提出した休業等の申請書の写し ●その他、奨励金の交付要件・申請内容の確認に必要な書類
(2) 配偶者出産休暇奨励金	10万円	配偶者出産休暇制度	配偶者出産休暇を1日以上取得していること。	配偶者出産休暇を取得した日から起算して1年以内	
(3) 介護支援奨励金	15万円	介護休業制度	平成27年4月1日以後に介護休業を開始し、1カ月以上取得、かつ、雇用保険法に定める介護休業給付金の支給を受けていること。	介護休業期間の末日から起算して1カ月経過後、1年以内	
(4) 男性の子育て支援奨励金	10万円	育児休業・育児短時間勤務制度	平成27年4月1日以後に次のいずれかを男性従業員が取得していること。 ●育児休業を開始し、14日以上継続 ●育児短時間勤務を開始し、1カ月以上継続	取得期間の末日から起算して1カ月経過後、1年以内	
(5) 男性の介護支援奨励金	10万円	介護休業・介護休暇・介護短時間勤務制度	平成27年4月1日以後に次のいずれかを男性従業員が取得していること。 ①介護休業を開始し、7日以上継続 ②介護休暇を1年間に3日以上 ③介護短時間勤務を開始し、1カ月以上継続	①③…取得期間の末日から起算して1カ月経過後1年以内 ②…取得した日・時間の合計が3日となった日から起算して1年以内	

※1 各奨励金ごとに、1事業主につき1回限り申請できます。また、(1)と(4)、(3)と(5)は、対象従業員または対象となる子(介護家族)が異なる場合にそれぞれ申請できます。

※2 平成27年3月31日(火)までに育児休業期間を終了した場合については、従来の「育児休業助成金」の交付要件が適用になります。詳しくは、お問い合わせください。

平成26年度

包括外部監査の結果をお知らせします

平成26年度の港区包括外部監査人である山崎愛子公認会計士から、包括外部監査結果報告書が提出されました。

包括外部監査人が決定したテーマは「防災、危機管理及び生活安全に関する事業の財務事務の執行について」です。行政の効率性、有効性などをチェックし、財務会計上、改善すべき事項の指摘に加えて、事務事業の改善に向けた意見をいただきました。今後、区では、報告書の内容を踏まえて改善を進めます。

平成26年度包括外部監査結果報告書は、区政資料室(区役所3階) および各港区立図書館でご覧になれます。また、概要版を企画課(区役所4階)で配布する他、港区ホームページでもご覧になれます。

問い合わせ

企画課企画担当

☎3578-2572

表2 平成26年度包括外部監査結果における主な指摘および意見事項一覧

改善すべき事項の指摘	事務の改善に向けた意見
●防災備蓄物資に係る納品時の現物確認の徹底について 防災備蓄物資について、保管箱に内容物とは異なる物品名のシールを貼り付けていたものがあった。今後は、納入時の現物確認を徹底する必要がある。	●定期棚卸の実施の必要性について 災害時、総合支所に設置される災対地区本部の防災備蓄物資について、現在は、予算要求時に必要数量を検討する程度であるが、年に一度は、物品を管理するリストとの整合性や保存期限、劣化の状況を確認し、備蓄物資を適正に管理する必要がある。
●消防団の活動実績について 「港区内消防団等補助金交付要綱」に基づく補助金申請書に添付された赤坂消防団の活動計画書は、具体的な活動内容が不明であった。区は、計画書を添付させるといった方法により、活動計画・活動実績を具体的に把握する必要がある。	●防災士資格取得助成について 防災士資格取得助成制度については、開始初年度の平成23年度の区全体の57件をピークとして、その後2年はその半数以下にとどまっている。地域防災活動が実践できる区民を育成する目的で防災士制度を活用するのであれば、助成の対象範囲の拡大を検討する余地がある。
●防犯カメラ設置に係る実績報告書の提出遅延について 「港区安全安心まちづくり補助金交付要綱」に基づく防犯カメラ等整備費補助金の実績報告書について、報告日が整備完了の日から起算して40日を経過しており、21日以内の報告を求める要綱に違反していた。区は要綱に従った事務手続きをとるべきであり、申請者にも要綱の遵守を指導しなければならない。	●起震車について 地域総合防災訓練(赤坂会場)においては区の起震車を使用する予定であったが、麻布会場で同じ日に使用することになったため、訓練会場設営業務契約の内容を変更する必要が生じた。起震車を所有する他の自治体や企業等との連携を図る等、無償または低額での起震車確保を模索するべきである。
	●みんなと安全安心メール登録者数について みんなと安全安心メール登録者数は平成24年度に増加したものの、平成25年度にかけて横ばいとなっている。配信内容から見た場合、みんなと安全安心メールによる情報提供が特に有用と思われるのは、高齢者とその家族、子どもとその保護者であり、この点を特に意識したPRを行うことが登録者数を伸ばすためにも必要となる。

※内容については、紙面の都合上、一部、平成26年度包括外部監査結果報告書本文と表現を変えています。

ボランティア保険(港区青少年関係団体・指導者等賠償責任保険)

加入申し込みのご案内

区で活動する青少年育成関係団体(PTA・地区委員会・子ども会・少年スポーツ団体等)の責任者や指導者が安心して活動できるように、区が保険料を全額負担して、賠償責任保険と傷害保険の補償を行います。

保険期間

4月26日(日)午後4時～平成28年4月26日(火)午後4時

保険内容

賠償責任保険

- (1) 対象となる事故
団体の責任者や指導者が、活動の参加者や第三者の身体・物に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負った場合
- (2) 保険金額
①対人賠償(最高1人5000万円、最高1事故2億円)、②財物賠償(最高1事故500万円)、③受託物賠償(最高1

事故300万円)、免責金額1000円
※他の賠償責任保険に加入している場合は、他の保険を優先し、不足分を本保険で適用します。

傷害保険

- (1) 対象となる事故
団体の責任者や指導者が、青少年育成活動中に急激かつ偶然な事故で、けがをした場合、または死亡した場合
- (2) 保険金額
①死亡保険金(500万円)、②後遺障害保険金(20万円～500万円)、③入院保険金(1日3000円)、④通院保

険金(1日2000円)
※支払対象期間は事故日から180日を限度とします。

申し込み

直接または郵送で、子ども家庭課(区役所2階)および各総合支所協働推進課で配布する加入申請書に必要事項を明記の上、4月10日(金・必着)までに、〒105-8511 港区役所子ども家庭課青少年育成担当へ。

問い合わせ

子ども家庭課青少年育成担当

☎3578-2435

平成27年度港区食品衛生監視指導計画を公表します

区では、食品衛生法に基づき、「平成27年度港区食品衛生監視指導計画」を策定しました。

計画の概要

- (1) 食中毒の発生防止、違反食品の製造・流通防止に重点を置いた監視指導の実施
- (2) 食品衛生に関して消費者、食品等事業者等との意見交換の実施
- (3) 食品等事業者の自主的な衛生管

理の推進

(4) 厚生労働省や都、他自治体と連携した監視指導の実施

閲覧方法

「平成27年度港区食品衛生監視指導計画」は、生活衛生課(みなと保健所5階)、区政資料室(区役所3階)、各総合支所、各港区立図書館(高輪

図書館分室を除く)、消費者センターおよび港区ホームページでご覧いただけます。

問い合わせ

生活衛生課食品安全推進担当

☎6400-0047

魅力発見！

みなと史跡探訪

12

港区ゆかりの文人たち⑤

「斎藤茂吉、北杜夫」

南青山4-17-40 斎藤茂吉居住の跡
青山霊園



居住跡には現在、斎藤茂吉の歌碑が建っている

近代短歌の巨匠、斎藤茂吉は港区を舞台に、医療に貢献した人物でもありました。明治15(1882)年山形に生まれた茂吉は、親戚の医者を経て上京、その婿養子となって「青山脳病院」(現在の南青山4-17付近)で病院経営と診療に携わったのです。本業のかたわら、学生時代からの趣味である短歌を続け、同人誌「アララギ」の主要メンバーとして活躍、連作「死にたまふ母」や歌集「赤光」で名声を博しました。

茂吉は大正13(1924)年、ドイツ・オーストリア留学からの帰国の途上、青山脳病院が失火により全焼したとの知らせを受けます。その後は、跡地と世田谷とに青山脳病院を分離して再建し、多額の借金を負いながらも医療と文学活動に従事し続けました。現在、居住跡には「あかあかと一本の道通りたり霊剋るわが命なりけり」という茂吉の歌碑が建っています。この歌からは、茂吉は自分の命・人生を真っ赤に燃えて貫通している道に例えており、医者としての使命感が感じられます。

茂吉が病院経営に苦労する様子や家族の人間模様を小説「楡家の人びと」に著したのが、次男の北杜夫です。杜夫は、父から医者になることを強いられて反発し、また親の七光を嫌ったこともあって、あえて「北」という姓の筆名を使用していました。軽妙なエッセー「どくとるマンボウ」シリーズや芥川賞を受賞した「夜と霧の隅で」等多彩な作品を残しました。兄(茂吉の長男)茂太も精神科医でありながら、家族や心をテーマにした随筆を数多く残しており、文学一家として歴史に足跡を残しました。

青山霊園内にある斎藤茂吉の墓



大使館だより

東グルジアにある古代の岩の街ウプリツィケ



18グルジア



グルジアは、東欧とトルコの間にある「黒海」の東岸に位置する共和国です。1991年に旧ソ連から独立しました。面積は日本の約5分の1で、人口は約430万人。公用語はグルジア語で、主な宗教はキリスト教(グルジア正教)です。国土は主に温帯に属し、農業や食品加工業、鉱業が盛んです。

古くから人類が生活していた地としても知られています。「グルジアからは約180万年前の原人の骨が発見されています。ワインの発祥地でもありますし、紀元前から王国が存在していました」とレヴァン・ツィンツァゼ特命全権大使は言います。「東西の文明の交差点でもあります。私は以前、日本の甲州ワインを口にしていた時、グルジアのワインに似ていると感じました。その後、ある研究所のDNA解析で、日本のブドウのルーツがグルジアにあると知りました。きっとシルクロードで運ばれてきたのでしょう」

「グルジアの国土は高低差に富むため、高山にはスキーのリゾート地があります。西部の黒海沿岸は温暖な保養地です。車で数時間走っただけで、さまざまな気候を体験できます。また、グルジアの土はとても肥沃で、ブドウをはじめとする果物や野菜がとても美味です。黒海の海の幸も豊富で、遺跡や歴史的建造物もたくさんあります。ぜひ観光にいらしてください」とツィンツァゼ特命全権大使は言っていました。



古くから人類が生活しており、ワインの発祥地でもある



「遺跡や歴史的建造物もたくさんあるので、ぜひ観光にいらしてください」と語るツィンツァゼ特命全権大使

4月

ミニガイド April

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

問い合わせ 図書館の行事については、みなとコールへ ☎5472-3710

白金台児童館 ☎3444-1899

麻布子ども中高生プラザ ☎5447-0611

赤坂子ども中高生プラザ ☎5561-7830

高輪子ども中高生プラザ ☎3443-1555

港南子ども中高生プラザ ☎3450-9576

芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ ☎5443-7338

障害保健福祉センター ☎5439-2511

子ども家庭支援センター ☎6400-0090

港区スポーツセンター ☎3452-4151

時間、ところ欄にある()は、それぞれ開場時間、定員をあらわしています。定員を超えた場合、入場をお断りすることもありますので、ご了承ください。

とき	内容	時間	ところ
4(土)	●映画会「道」	午後2時～3時45分(午後1時30分)	高輪図書館(40人)
5(日)	●港区スポーツセンター区民無料公開日	午前8時30分～午後10時	港区スポーツセンター
	●ブックスタート	午前10時30分～11時30分	みなと図書館
	●映画会「8 1/2 はっかにぶんのいち」	午後2時～4時20分(午後1時30分)	麻布図書館(30人)
6(月)	●おもちゃの病院(最終受付:午後2時30分)	午前10時～午後3時	白金台児童館
7(火)	●ブックスタート	午後1時30分～2時30分	台場分室多目的室
	●おはなし会「おひさまあかちゃん」他	午後2時40分	台場分室多目的室
8(水)	●おはなし会「のほらにおはながさきはじめたら」	午前10時30分	港南図書館
	●ランチタイムコンサート	午後0時10分	障害保健福祉センター
	●おはなし会「ころわんがはるみっけ!」他	午後3時	赤坂図書館
	●ナイトシネマ「怒喝(ゆすり)」	午後6時～7時25分(午後5時30分)	みなと図書館(90人)
	●ちいさなくまちゃんおはなし会「くまさん おでかけ」他	午前10時30分	高輪図書館
9(木)	●DVDシアター「プロフェッショナル 仕事の流儀」第13回	正午～午後1時(午前11時30分)	三田図書館(60人)
10(金)	●おもちゃの病院(最終受付:午後2時30分)	午前10時～午後3時	港南子ども中高生プラザ
11(土)	●おもちゃの病院(最終受付:午後2時30分)	午前10時～午後3時	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ
	●ブックスタート	午前10時30分～11時30分	高輪図書館
	●びよびよおはなし会—おひざでだっこ—「おひさまあかちゃん」他	午前11時	みなと図書館
	●おはなし会「はなさかじいさん」他	午前11時	三田図書館
	●きしゃポッポおはなし会	午後2時	高輪図書館
	●映画会「メリィ・ウィドウ」	午後2時～3時40分(午後1時30分)	港南図書館(45人)
	●おはなし会「はるだ!! もんね」他	午後3時	みなと図書館
	●映画会「ベトナム」	午後2時～3時40分(午後1時30分)	みなと図書館(90人)
12(日)	●おはなし会「たまごにいちゃん」他	午後2時30分	麻布図書館
13(月)	●ブックスタート	午後2時～3時	麻布図書館
15(水)	●ブックスタート	午後10時30分～11時30分	赤坂図書館
17(金)	●映画会「アルカトラズからの脱出」	午後2時～3時55分(午後1時30分)	高輪図書館(40人)
18(土)	●おもちゃの病院(最終受付:午後2時30分)	午前10時～午後3時	赤坂子ども中高生プラザ
	●びよびよおはなし会—おひざでだっこ—「ころんちゃん」他	午前11時	みなと図書館

とき	内容	時間	ところ
18(土)	●映画会「ストレンジャー」	午後2時～3時35分(午後1時30分)	赤坂図書館(35人)
19(日)	●おはなし会「そよそよさん」他	午後3時	みなと図書館
	●港区スポーツセンター区民無料公開日	午前8時30分～午後10時	港区スポーツセンター
21(火)	●DVDシアター「世界遺産 姫路城 白鷺の迷宮・400年の物語」	午後2時～4時(午後1時30分)	三田図書館(60人)
	●ブックスタート	午後1時～2時	高輪図書館分室
22(水)	●おやこおはなし会「いろいろバス」他	午前10時30分	港南図書館
23(木)	●ブックスタート	午後3時15分～4時	港南図書館
	●おもちゃの病院(最終受付:午後2時30分)	午前10時～午後3時	高輪子ども中高生プラザ
	●おはなし会「どうぶつきかんしゃ しゅっぱつしんこう!」他	午前10時30分	三田図書館
	●ブックスタート	午前11時～正午	三田図書館
24(金)	●ナイトシネマ「変身」	午後6時～7時30分(午後5時30分)	麻布図書館(30人)
	●おもちゃの病院(最終受付:午後2時30分)	午前10時～午後3時	子ども家庭支援センター
25(土)	●夜のDVDシアター「新生 歌舞伎座」	午後6時30分～7時20分(午後6時)	赤坂図書館(30人)
	●みなとシネクラブ「長屋紳士録」	午後1時30分～3時(午後1時)	みなと図書館(90人)
	●おはなし会「ねずみくんのチョコキ」他	午後2時	赤坂図書館
	●高輪図書館 歴史セミナー「蘇るみちのく平泉—平安文化都市の復原—」	午後2時～4時(午後1時30分)	高輪図書館(40人)
	●きしゃポッポおはなし会	午後2時30分	麻布図書館
26(日)	●ちいさなおはなし会「まちのいぬといなかのかえる」他	午前11時	高輪図書館
28(火)	●映画会「鎧なき騎士」	午後2時～3時45分(午後1時30分)	三田図書館(60人)
	●おもちゃの病院(最終受付:午後2時30分)	午前10時～午後3時	麻布子ども中高生プラザ
29(水祝)	●おはなし会「つかまえた!」他	午前11時	高輪図書館分室
	●<こどもの読書週間スペシャルイベント>ぬいぐるみのおとまり会&おはなし会「つきがまあるくなるよに」他	午後2時～2時40分	赤坂図書館
30(木)	●ホリデイ映画会「100人の子供たちが列車を待っている」	午後2時～3時(午後1時30分)	港南図書館(45人)
30(木)	●プレママおはなし会	午前10時～11時30分	みなと図書館

ブックスタート事業

区内にお住まいの赤ちゃん(1歳の誕生日まで)と保護者が対象です。絵本をお渡しし、1人15分程度ブックスタートの説明をします(赤ちゃん1人につき1回)。母子健康手帳を持って最寄りの会場へお越しください。みなと保健所の「うさちゃんくらぶ」に参加する人は除きます。